



和牛子牛の取引価格が全国でも上位の十勝地区家畜市場



全国に子牛を供給、地元でブランド化も

繁殖雌牛で道内最高額

十勝管内の肉用牛生産は、肉用のホルスタイン種や和牛と交雑したF1（交雑種）の頭数が多いが、和牛も存在感を高めている。肥育や繁殖の素（もと）牛となる子牛生産や、ブランド和牛となる肥育牛の生産も盛んに行われている。

広大な土地で牧草などの生育環境に恵まれた北海道や十勝は、乳牛だけでなく肉用牛の飼育環境に適している。和牛の中でも黒毛和種は道内で昭和30年代に導入が始まり、現在の繁殖雌牛の飼育頭数（2021年、肉専用種3歳以上）は6万4000頭。伝統的な産地の鹿児島（9万6000頭）、宮崎（6万9000頭）に次いで3番目に多い。

子牛の登記頭数で見ると、2020年の道内は7万5099頭で、十勝はこのうち3分の1に当たる2万4959頭を飼育。良質な粗飼料で育てられた子牛は評価が高く、市場販売を通して全国の肥育農家に供給されている。

一方で地元での肥育も進め、十勝和牛（管内全域）、音更町すずらん和牛、十勝ナイタイ和牛（上士幌町）、うらほる和牛（浦幌町）、とかちポロシリ和牛（帯広市、清水町）といったブランド牛を生産している。

ホクレン十勝地区家畜市場（音更町）で2月に行われた和牛子牛の競りでは、雌子牛が道内過去最高の8

00万3000円で落札された。従来の肥育用ではなく、繁殖用子牛としても高い評価を受けた証で、管内で進む十勝和牛の産地形成に向けても弾みになった。

取引頭数に対して手狭になったため、2025年にホクレン十勝地区家畜市場移転が決まった



TOA BIOPHARMA CO., LTD.

気になったら“お口にポン。”
生菌入り混合飼料 初のタブレット製品

ビオスリーエース
タブレット 70粒

1粒にビオスリーエース 30g分の3菌を含有



【タブレットおすすめ給与ポイント】
・生まれたばかりの子牛や親付け子牛に
・哺乳期子牛の健康維持や免疫力の維持に

生菌入り混合飼料

A 飼料

ビオスリーエース

乳牛：乳質改善、泌乳量増加に
肉牛：増体、肉質向上に



ホームページが新しくなりました。

かんたん **会員登録** で

- ・養牛オンラインセミナーが無料視聴。
- ・農水産相談コーナーで疑問質問にお答えします。

bio
BIO-THREE®



TOA ANIMAL HEALTH

東亜 アニマルヘルス produced by 東亜薬品工業

<https://animal.toabio.co.jp/>

消化機能障害治療剤

動物用医薬品

ビオペプ

【効能・効果】
消化器疾患、消化器衰弱、食欲不振
食欲不振における症状改善
消化不良、単純性下痢



“健康の源は腸にあり”



東亜薬品工業株式会社

〒151-0073

東京都渋谷区笹塚2-1-11

☎ 03-3375-0511

<https://animal.toabio.co.jp/>